

静岡県立韮山高等学校 学校概要（令和4年度版）

令和5年(2023) 創立150周年



明日を拓け！ 韮山の風

～地域を愛し世界に羽ばたけ～

明治6年(1873)江川坦庵公(江川太郎左衛門英龍)の高弟、足柄県令柏木忠俊により、小学校教員養成を主たる目的として、足柄県韮山支庁(現伊豆の国市江川邸内)に仮研究所が開設され、近隣の本立寺において授業法を伝授しました。これが韮山高校の起源です。令和5年(2023)に創立150周年を迎える伝統のある学校です。



教育方針及び教育目標

【校訓】



江川坦庵公の座右の銘「忍」に由来する。

【教育目標】

幕末の韮山代官であり、本校学祖である江川太郎左衛門(坦庵)が座右の銘にした「忍」の精神と自由闊達、文武両道の校風をもとに、自ら思考し、自ら実践することをモットーとし、以下の3点を目指す。

- ・高い志と優れた知性、健やかな心身を育み、将来の国家・社会を担うリーダーとして人類の発展に貢献し、地域及び国際社会で活躍する人材(人間)を育成する。
- ・普通科並びに理数科における一層の特色化及び多様なニーズに応じた教育課程の実践研究、きめ細かな指導助言のスキルアップを計画的に推進する。
- ・少子高齢、地域創生という課題を踏まえ、東部・伊豆地域の将来を担う人材育成を図り、地域貢献できる教育環境を醸成する。

学校規模

【生徒数】 総数 : 854人 * 5月1日現在数



【学級数】

- 1年: 理数科1学級 普通科6学級
(文系・理系別なし) 計7学級
- 2年: 理数科1学級 普通科7学級
(文系3*、理系4) 計8学級(運用)
文系3*のうち探究コース1
- 3年: 理数科1学級 普通科7学級
(文系3、理系4) 計8学級(運用)

2、3年生の普通科クラスは32～36名程度の少人数教育を行っています。

学校の特徴

生徒一人一人に対するきめ細かい学習・進路指導

◎自主性を重んじる教育 伝統の力と新しい力

「忍」の精神と自由闊達、文武両道のもと、特別活動、放課後の諸活動をできる限り、生徒の自主的、自発的活動にゆだね、自主自律の精神を陶冶しています。また、ノーチャイム制で、自ら主体的に行動する原則を貫いています。

◎生徒が目指す進路の実現

難関国公立大学、医学部医学科への一層の合格者増に向け、生徒一人一人に対してきめ細やかな進路指導を行い、学校の教育力のさらなる向上を目指しています。

◎英語力を高め、国際性を育てる教育

普通科探究コースはシンガポール、理数科はアメリカへ修学旅行に行き、英語力向上と国際理解教育を実施しています。さらに、1、2年生の希望者を対象として、イギリスにおける海外語学研修や海外一流大学で学ぶ留学生とのディスカッションを通して英語力を高めるエンパワーメントプログラム、静岡県立大学言語コミュニケーション研究センターと提携した放課後英会話教室を実施しています。



イギリス研修



理数科アメリカ修学旅行



探究シンガポール修学旅行

学科の特徴

【普通科】（普通科に文系探究コースを設置）

難関国公立・私立大学への合格を目指して日々学習に励んでいます。2年次から文系・理系に大別し、3年次で国公立大学文系、私立大学文系、国公立大学理系の志望別に教科・科目の選択ができるようになっています。令和元年度から2年次に普通科文系に探究コースを1クラス新設しました。探究コースは、「伊豆半島研修」により地域の振興や課題を考察し、シンガポールの「海外研修旅行」などを通して、創造力と思考力及び英語力を一層伸ばし、地域及び国際的なリーダーの育成に努めています。

【理数科】

理数科は、理科や数学に興味・関心があり、将来、医学・薬学等をはじめとした理系分野へ進み、高度な専門性を身につけて活躍したいと願っている生徒に適しています。1年次には「各種講演会」、「伊豆ジオ研修」、2年次では、「国立遺伝学研究所見学研修」、「放射線研修」、「情報処理研修」及び「サイエンス DO（課題研究）」など、理数科ならではの研修を実施しています。またアメリカ・ロサンゼルスでの「海外研修旅行」において、国際的に活躍できる生徒の育成に努めています。



理数科課題研究発表会



種子島宇宙センター



伊豆ジオ研修

特別活動

龍城祭

例年5月、龍城祭（学校祭）を実施しています。生徒の企画、運営により、日頃の活動の成果を示す学校最大の行事です。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止から入場制限をして実施しました。



部活動

*文武両道を基本とする韮山高校の部活動は、運動部・文化部ともに盛んで活力があります。全生徒の約7割の生徒が運動部に所属しています。毎年、県大会・東海大会・全国大会に出場するなど活発な活動と実績があります。完全下校時間が19時30分に設定されています。

運動部（18）

陸上競技 野球 ソフトテニス テニス男子 テニス女子 バスケットボール男子 バスケットボール女子 卓球 柔道 剣道 水泳 空手道 サッカー バドミントン 弓道 山岳 バレーボール男子 バレーボール女子

文化部（13）

物理 化学 生物 演劇 文芸郷土研究 美術 写真報道探究 音楽 吹奏楽 英会話 囲碁・将棋 書道 茶道



自習室・スクールバス

◎施設設備の充実 **自習室の確保**

＊教室・実験室にエアコン、教室にプロジェクターが整備
 「志の鐘」を擁する志龍講堂（食堂併設）、蔵書約3万冊の図書室、進路相談室・5つの理科実験室・教育相談室・生徒ホール、格技場・弓道場・テニスコート・50mプール・100mタータントラック、合宿のできる「有慶館」等があり、施設設備が充実しています。また、教室にはプロジェクターが整備され ICT を活用した授業が行われています。空調が完備している志龍講堂には、**自習室（完全下校時間 19 時 30 分まで利用可能）**が併置されています。また、**進路室、図書室**などでも下校時間まで自習する生徒が多く見られます。昨年度は、土・日や12月31日まで志龍講堂の自習室が解放され、受験に向かう多くの3年生が利用しました。



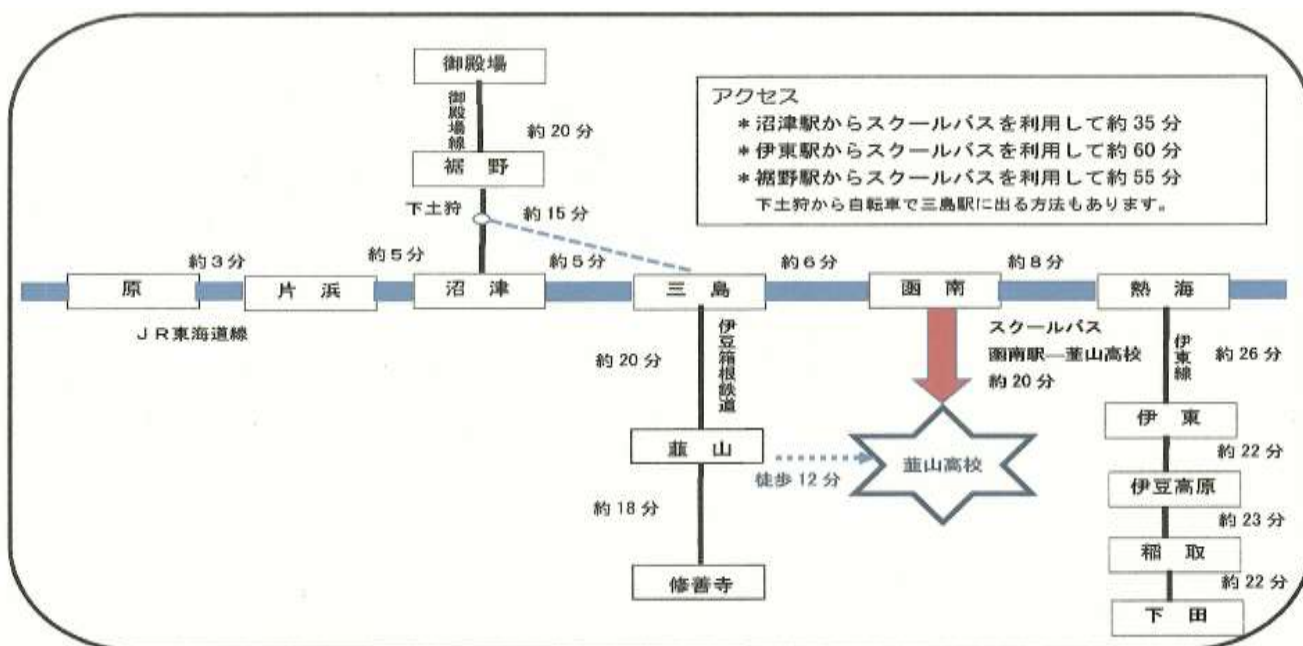
自習室

◎通学の利便性を高める**スクールバス**

J R 函南駅と葦山高校を結ぶ葦高スクールバスの運行があり、登校時に2便、下校時に5便を基本に運行し、多くの生徒が利用しています。

スクールバス 函南駅⇄葦山高校（約20分程度）

朝；7:00、7:55 2便
 夕；15:40～19:35 5便
 (15:40、16:40、17:35、18:35、19:35)



卒業生の進学先や中学生対象オープンスクールなどの情報は「葦高ホームページ」に、葦高の日々の行事や生徒の活躍は「葦高公式フェイスブック」「葦高公式インスタグラム」に掲載しています。ぜひ御覧ください。



葦高ホームページ



葦高公式フェイスブック



葦高公式インスタグラム